



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

VOL.109

月刊

ポケットあわじ

発行日 2011年6月1日



ゆめるん



くるんとした前髪に青い服。かわいい赤ちゃんキャラクターの「ゆめ

るん」。癒し系のその姿はまさにゆるキャラの代表格で南あわじ市の子どもたちにはすっかりおなじみのキャラクターです。誕生からまもなく4年になるという「ゆめるん」は南あわじ市の子育て応援シンボルとしてたくさんの公募の中から選ばれました。

体は淡路島の形で青い海のおくりに包まれ、カールした前髪は太陽と鳴門の渦潮をイメージ。赤

ちゃんの誕生を祝う気持ちが表現されているそうです。昨年からは着ぐるみも登場し、各種イベントで「ゆめるん！ゆめるん！」と子供たちに大人気！「子どもたちの健やかな成長を願って子育てを頑張るお父さん・お母さんをず～っと応援していきます。これからもよろしくね！」「ゆめるん」からのメッセージです。

取材 水田 未央子

詳しくは南あわじ市少子対策課44-3040まで

今の特集 2011 あわじのゆるキャラ大集合！！

- P.1 南あわじ市 ゆめるん
- P.2 洲本市 芝右衛門狸・みっくマン
- P.3 淡路市 おのゴロー・あわ神・あわじい
- P.4 南あわじ市 すいせんなんちゃん・西淡せい太くん
サンちゃん・サラちゃん

ぐんせ

- P.4 震災復興応援シリーズ 淡路島からできること
- P.5 この季節のちょっと寄り道 淡路文化会館の花菖蒲
三田さんが贈る元気200% 笑顔と幸せ応援コーナー
- P.6 淡路文化会館・淡路生活科学センターからのお知らせ
- P.7.8 淡路の文化活動
イベント情報



みっくマン

三熊山にある洲本城をイメージしてつくられたみっくマン。誰もが共に健康で安全・安心に暮らせるまちづくりの夢を持って2007年に生まれました。いろいろなイベントや島まつりの踊りに参加しますよ。

問い合わせ 洲本市社会福祉協会

TEL 26-0022



七匹の仲間が市内のあちこちにいます。探してね。

しばえもんだぬき 芝右衛門狸

洲本八狸の代表、
しばえもん
芝右衛門は、昔洲本の三熊山に住んでいた芝居好きの狸で毎日のように人間に化け、大阪の道頓堀まで大好きな芝居見物に出かけていました。お金は「木の葉」を化かして使っていました。日本三大狸の一匹で芝居の神様です。現在は洲本八幡神社にまつられています。

取材 田処 吉久

問い合わせ：洲本市街地活性化センターTEL 22-2571

洲本市



らっぱいちょうの妖精で高田屋嘉兵衛の屋敷跡にあるラツパイチョウの木に住んでいます。お仕事はラパちゃんの住む公園を訪れた人たちを幸せにすることです。

3年ほど前に全国でも30本程度しか確認されていない珍しいラツパイチョウの木が新聞に取り上げられ話題になりました。これをきっかけに、町おこし研究会ART隊がキャラクターを考え五色町商工会青年部によりラパちゃんが誕生しました。



らっぱいちょう

ラパちゃん

ウェルネスパーク五色内のホタル飼育鑑賞施設「ほたるのおうち」に住んでいるかわいいホタルの男の子です。

五色町商工会青年部では、五色町の川にホタルが飛び交うようにとホタルの放流イベントなどを企画し、昨年「ほたるのおうち」を整備しました。そしてそのイメージキャラクターとしてみホッピー＆♀ハッピーが誕生しました。

取材 松原 真弓

ラパちゃんとホッピーに会えるイベント

6月4日～11日ホタルまつり(9日休み) 場所ウェルネスパーク五色洋ランセンター奥

4日・11日は18時～21時半にラパちゃん登場

淡路島まつり・高田屋嘉兵衛まつり・しあわせのラツパイチョウまつりに参加予定。

問い合わせ：五色町商工会 TEL 33-0450

ホッピー



女の子のホッピーもいるよ

何気ない朝、チラシに目をやると「おのゴロー」というおっさんのイラスト！？頭はバーコード。おやしキャラ。なのに歩く姿がおしりプリプリとってもキュート！普段は仕事で疲れ家庭に居場所がない。そんなオヤジの現状を知ってか知らずか・哀愁と可愛さがにじみ出ているその姿をみると思わず抱きしめたくくなります！



おのゴローは旅行が大好き！！旅に疲れたら淡路ワールドパークONOKOROで疲れを癒しているよ。運がよければ淡路ワールドパークONOKOROでまったりくつろぐおのゴローに遭遇できるかも～

取材 池田敬子・竹代 結



淡路ワールドパークONOKORO公式マスコットキャラクター

おのゴロー

おのゴローは子どもが大好き～逃げないでゆっくり近寄ってきてくれたら嬉しい～♪会いに来てね！

おのゴローさんは入場料無料。おのさん・ゴローさんは入場料半額です！

淡路市

問い合わせは淡路市産業振興部観光政策課まで

あわ神

じん



魅力ある世界的観光都市淡路市の推進にふさわしいシンボルキャラクター“あわ神”。豊かな自然と文化・太陽の光に包まれ、人々の笑顔があふれる淡路のウェルカムシティを将来像としてまちづくりを進めていくため2010年市制5周年の日に誕生しました。

国生み神話に登場する「イザナギノミコト」をイメージしており、明石海峡大橋のオレンジ色（淡路特産オレンジ）の帽子をかぶり腰には刀の代わりに線香をさしています。

取材 廣岡 ひろ子

いろいろなイベントで多くの人と出合って幸せの輪を広げていきたいとおもっています。



じゃじゃ！わしはスローフード淡路島のしまキャラじゃ！

年齢は3010歳じゃ～！普段は淡路島の上空の雲の上で生活しているんじゃが、散歩やイベントのときには地上に降りるんじゃ～！

趣味は淡路島の研究、散歩、魚釣り、お祭り、土いじり、パソコン等じゃ。ツイッターもやってるんじゃ！フォローよろしくじゃ！淡路島の活性化を目指し頑張っているんじゃ～！わしに会いたいときは「あわじい.com」をチェックじゃ～。



デザイン/ヨシカワシヨウゴさん

取材 岡 まさよ

あわじい



食育や食の多様化について提案するスローフード淡路島のマスコットキャラクターです。仙人をイメージし淡路島の自然の豊かさを表現して緑色をしています。

- すいせんなんちゃん和西淡せい太くん、サンちゃんサラちゃん
- 東日本大震災復興シリーズ 淡路島からできること



詳しくは南あわじ市HPで

すいせんなんちゃん和西淡せい太くん

水仙の花のお顔がキュートで可憐。笑顔がかわいい「すいせんなんちゃん」と地場産業の瓦を手に鳴門の渦潮ヘアーストリーが爽やか「せい太くん」。

南あわじ市が四町だったころは、なんちゃんもせい太くんもそれぞれの町で活躍していましたが平成17年の合併により新たな活躍の場所を探すことに。せい太くんは南あわじ市コミュニティバスのせい太



くん号として旧西淡町を元気に走り回っています。

すいせんなんちゃんは灘黒岩水仙郷で活躍することになりました。水仙の花咲く1月中旬の水仙郷スペシャルデーではすいせんなんちゃんが水仙の花と共に現れてくるよ！お楽しみに。

取材 納 智子

レタスのサラちゃん

レタスの生産、販売量が増えるなか「たまねぎサンちゃん」の妹分として誕生。レタスのもつサラダのイメージからサラダの「サラ」をとって「サラちゃん」と名づけられました。

イベントでひっぱりだこのサンちゃん・サラちゃんは南あわじ市民なら誰もが知っている親しみのあるゆるキャラです。

南あわじ市



たまねぎサンちゃん

サンサンと降り注ぐ太陽の光を浴びて育った淡路島たまねぎを元氣いっぱい坊やに見立てて「たまねぎサンちゃん」が誕生しました。「レタスのサラちゃん」とともに産地PR活動や地元のイベントで大活躍しています。

取材 坂本厚子



東日本大震災復興応援シリーズ

竹踏みで温かいエール

淡路島からできること

東日本大震災で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます

東日本大震災から3ヶ月になろうとしています。現地からの報道がテレビなどから伝わってきますが、復興への道はまだまだ時間がかかりそうで震災を経験した私たちは何ができるかと自問自答している次第です。

淡路市富島にいち早く現地に赴き支援活動をされているおじゅっさんがいらっしやいます。阪神淡路大震災で本堂が全壊した興久寺のねざりゅうしん 禰宜田龍真住職さんです。「地震と津波による現地の被害は言葉になりません」と語ってくれました。何か出来ないかと思い現地で足湯のサービ

スを手伝った経験から、健康にいい青竹踏みを思いつき届けています。足湯のあと青竹を踏んでいただくことで一層血行がよくなり心も温かくなります。寺の裏山から竹を切り、虫を駆除し(この時期の竹は防虫が必要)自分たちの手で加工して最後に竹の裏に「がんばろう東北」ラベルを貼って届けています。被災した方々の心



安らぐひと時に青竹を通して繋がりがもてることを教えられました。禰宜田住職はこれからも長く続けていける支援に取り組んでいきたいと熱く語ってくれました。

取材 竹原 祐乘



竹を削る⇒防虫する⇒完成!!

淡路文化会館の花ショウブ

この季節のちょっと寄り道



です。当初あった三種類の株から始まり、持ち株や知人から譲り受けた株を絶やさないように種類を増やしなが、毎年土を入れ替え、二人三脚で丹精こめて育てた花ショウブは、今



木野道男さん・貞子さん夫妻

淡路文化会館の花ショウブが見頃になってきました。木野道男さん貞子さんご夫妻が7年前からボランティアで育てている花ショウブは、14種類の見ごたえのあるショウブ花壇になっています。花ショウブにとって文

化会館の人工池は、光、水、が好条件だそうです。花育てのコツで大切なことは「咲かせるだけでなく花がら摘みも愛情のひとつ。花への“ありがとう”の感謝の気持ちを伝えること。愛情なくして花は咲かないよ」と笑顔で語ってくれた木野さん夫妻。それは、命あるものすべてに通じることと痛感しました。これからの季節、木陰で花を愛でてはいかがでしょうか！！

応援隊 藪内 又規・西山 佳代子



生活習慣アドバイザー・薬剤師の三田さんが贈る元気200%

笑顔と幸せ応援コーナー



初めまして。元気があれば何でも出来る！ 1・2・三田です。第一回めは、子供の食生活改善10ヶ条を紹介し

<70点を目指す食生活>

- ①しっかり外で遊ばせよう！（空腹が最大級の調味料）
- ②子供の飲み物は、水・麦茶・番茶にしよう！（飲み物は水分補給が目的で栄養補給にしないでください。水分補給の目安は2ℓ/日と言われていますが、体重と気温と運動量によって異なります。真夏35度もあれば5ℓ/日/50kgは必要です）
- ③朝ごはんをしっかり食べさせよう！（朝食は、ご飯と味噌汁と梅干しか糟づけがベストです。）
- ④子供のおやつは、食事と考える！（おやつとは、お菓子ではありません。成長期の子供は、昼ごはんから晩ごはんまでお腹がもたないので3時におにぎりベストです。淡路の野球部でも部活の前におにぎりを食べさせて、全国大会に行ったと聞きます。）
- ⑤「カタカナ主食」は日曜日に食べる！（白砂糖と油脂類を控えるためです。）

<100点満点を目指す食生活>

- ⑥副食は野菜・海藻類を中心にする。（それぞれの季節に“旬”の食べ物を食べさせる。）
- ⑦動物性食品は、魚介類を中心に食べる。（どうしても魚というわけではありません。）
- ⑧米は未精製のものを食べる。（砂糖・脂の多い時代の主食はご飯。9分づきからスタート）
- ⑨食品の安全性に配慮する。（無理のない範囲で見直しをしましょう。①常備食②調味料）
- ⑩食事は楽しく！（〇〇しなさい！〇〇しちゃダメ！〇〇も食べなきゃダメ！食事中ガミガミ言うのは、家族全員のストレスになり早死にさせると言われています。）
「ポテ子を異常に食べる人たち」 幕内 秀夫氏より

今の生活環境では70点を目指すのも難しいと思いませんか？三田家でも無理です。みなさんも無理なく始めてください。三田家では⑩の食事は楽しく！と ⑨の食品の安全性に配慮しています。（昔から“三白の害”と言われるように真っ白の調味料を避けています。心と体に絶対必要な微量ミネラルが不足して元気が不足してしまい、低体温になって病弱な子供になります。この10ヶ条は、笑顔と元気に役立つ病気知らずのコツだと思います。



★淡路文化会館からのお知らせ★



こころ豊かな人づくり
500人委員 募集！！

「こころ豊かな美しい兵庫」の実現に向け、セミナーやワークショップ、実践交流活動などを通して、青少年育成活動や地域づくり活動へ積極的に参画する地域の担い手を養成します。

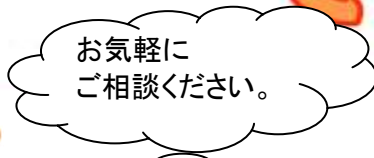
- 募集対象・・・青少年育成や地域づくり活動に意欲を持つ、県内に在住・在勤・在学の概ね20歳以上の方
- 受講料・・・無料(食費、交通費等実費負担が必要な場合あり)
- 応募方法・・・所定の応募申込書を、下記あて平成23年6月20日までに提出(その後も随時受け付け)
- 問合せ・申込先・・・淡路青少年本部(淡路県民局内)
〒656-0021 洲本市塩屋2丁目4番5号
Tel 0799-26-2048 Fax 0799-26-3090



★淡路消費生活センターからのお知らせ★

私たちが淡路地域のくらしのクリエイターです！

- 主な活動は ★簡単な消費生活相談への対応
- ★悪質商法から住民を守る活動
- ★出前講座の講師・アシスタントなどです。



淡路市

- 【津名】伊藤 良子 城越 恵美子 西谷 洋子
- 【岩屋】今津 さだ子 高橋 照代 畑 美代子 原口 加代子
- 【一宮】河野 さかゑ 瀬川 久美子 藪田 純子
- 【東浦】小田 美根子 砂田 皖子 西村 邦枝 幡井 政子 船本 君子

南あわじ市

- 【緑】稲本 千恵子 岩本 逸雄 長尾 洋子 平池 啓子
- 【西淡】柏木 幸子 菅 道子 西島 敏子
- 【三原】入口 清弘 岩口 光代 中本 美和 北条 志津子 三好 州宏
- 【南淡】阿部 文恵 伊藤 孝子

洲本市

- 【洲本】青海 妹子 武田 喜代佳 武田 新子 壽圓 久範 西村 久留美 野口 純子 松下 晃衣
- 【五色】木元 寿夫 坊田 かつゑ 山崎 和子

淡路県民局 淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993

9:00~12:00 13:00~16:30 (土日祝日・年末年始は除く) (電話受付)

イベント・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00 (最終入館17:30)	ホワイトガーデンショー -The Luxury White Garden-	6/1(水) ~7/10(日)	入館料: ・大人600円 ・65歳以上300円 (要証明) ・高校生300円 ・中学生以下無料
	江戸のハナショウブと 和の演出	6/11(土) ~7/10(日)	
	花の教室 ・お父さんに贈るお絵かき Tシャツ教室 ・インドアグリーン教室	6/12(日) 6/19(日)	別途参加費必要
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10 TEL:0799-72-2000 FAX:0799-72-2100	季節のクラフト遊び	6/25(土)・26(日)	材料費100円~ ※入園料・駐車料金は別途必要
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	ウォーキング&ジョギング 教室 歩行の基礎知識や注意事項、フォーム指導などを行います。	6/12(日) 10:00~11:30 場所:陸上競技場にて (雨天時は体育室) 定員:40名	参加料:500円 (参加賞あり) 【問】 市民交流センター TEL:24-4450
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート	6/11(土) 開場18:00 開演18:30 ※未就学児 入場不可	2,000円 (全席自由) 【問】 中村 TEL:0799-22-3264 文化体育館 TEL:0799-25-3321
	淡路 ミニバスケットボール 優勝大会	6/11(土)・12(日) 18(土)・19(日) 試合開始:9:15	観覧無料 【問】 淡路 ミニバスケットボール連盟 担当:西野 TEL:0799-22-0711

ギャラリー・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	戸塚刺しゅうミニ展	～6/5 (日) 9:00～17:00 (最終日は16時まで)	観覧無料
	第27回 アワジネイチャー フォトクラブ写真展	～6/5 (日) 9:00～17:00	
	写淡四季2011年写真展	6/7 (火)～6/19 (日) 9:00～17:00 (最終日は17時まで)	
	押し花展金山桂子	6/7 (火)～6/19 (日) 9:00～17:00 (最終日は15時まで)	
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17	第43回潮香会書作展	6/10(金)～12(日) 10:00～17:30 (最終日は16時まで)	入場無料 問 潮香会 担当:脇田 TEL:0799-22-6805
	淡路ハンドメイドクラブ 作品販売会	6/18(土)～19(日) 10:00～17:00 (初日は11時より)	入場無料 問 淡路ハンドメイドクラブ 担当:小原 TEL:090-2116-2222
	パッチワークキルト展	6/25(土)～26(日) 9:30～18:00	入場無料 問 担当:桐本 TEL:090-8656-1077
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1	環境ポスターコンテスト 世界環境デーにちなんで	募集期間:～6/30(木) 作品は8月に展示	問 市民交流センター TEL:24-4450
	和紙のちぎり絵展 (洲本教室)	6/1(水)～29(水)	
南あわじ市 滝川記念美術館玉青館 〒656-0314 南あわじ市 松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314	開館20周年記念 かな書のこころ ー森本栖鳳書作展 自由に 強く 深く おもむくままにー加登 互書展	～6/19(日)	大人500円 高大生300円 小中生200円 ※小中生は「ココロカード」 「のびのびパスポート」利用可

編集だより

はじめまして。4月から専門員として「ポケットあわじ」の編集に関わっています。“ポケット”って聞くとドラえもんを思い浮かべ、何が入っているんだろうとワクワクします。「ポケットあわじ」にも夢のある淡路の情報が満載です。ぜひ、ご愛読ご活用ください。

今月は何かと話題にあがる「ゆるキャラ」がテーマです。淡路にもこんなにたくさんの「ゆるキャラ」があったんですね。みなさんはいくつご存知でしたか。どれもユニークでかわいし、郷土愛のメッセージがしっかり伝わってきます。さあ、どこで出会えるか楽しみです。生活創造活動専門員 大住 武義



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>】でご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのご便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ！

(発行) 淡路生活創造応援隊
 淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391
 E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

